

第28回壮瞥町新型コロナウイルス感染症対策本部会議 顛末要旨

と き 令和2年9月23日(水) 9:05-9:20

ところ 壮瞥町役場中会議室

■出席者 町長(本部長)、副町長、教育長(以上、副本部長)
総務課長、企画財政課長、税務会計課長、住民福祉課長、産業振興課長、商工観光課長、
建設課長、議会監査委員事務局長、農業委員会事務局長、生涯学習課長(以上、本部員)

■議事要旨

- (1) 住民対策班
- ・北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センターが新設され、
一般相談等の窓口が保健所から同センターに移管されたので報告する
Tel 0800-222-0018 (24 時間対応)
- (2) 経済対策班
- ・連休中の昭和新山は観光客入込が好調だった模様。
今後、具体的な情報を収集していく予定。
プレミアム商品券の町外向けについては、信金壮瞥支店での販売を希望する声
が寄せられており、対応を検討したい。

(2) 今後の対応等について

- 副本部長
 - ・連休を経た後の感染者数の動向を注視したい。
- 本部長
 - ・連休中は、国道の滝之町三叉路から壮瞥中学校付近まで渋滞が発生。
壮瞥温泉の飲食店も混み合ったようで、商品券等も活用されていたと聞いている。
 - ・プレミアム商品券の販売状況については、町民向けは落ち着いてきたが、
一方で、10/16～の販売上限数拡大を待つ声も聞かれる。